

2025年1月31日

上場会社名 日本製罐株式会社
 コード番号 5905 URL <https://www.nihonseikan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 西尾 文隆
 (氏名) 田中 修二
 TEL 048-665-1257

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	8,755	△4.9	△359	—	△301	—	△827	—
2024年3月期第3四半期	9,211	13.7	262	153.6	313	111.1	238	21.9

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △890百万円 (—%) 2024年3月期第3四半期 216百万円 (339.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	△616.29	—
2024年3月期第3四半期	175.60	172.23

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	13,787	5,107	30.2
2024年3月期	15,204	6,153	34.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 4,162百万円 2024年3月期 5,198百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2025年1月31日)公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,080	△9.5	△538	—	△488	—	△374	—	△278.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結通期業績予想の修正については、本日(2025年1月31日)公表いたしました。「希望退職者募集に伴う特別損失発生の見込み並びに業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	1,392,000 株	2024年3月期	1,392,000 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年3月期3Q	54,345 株	2024年3月期	37,145 株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期3Q	1,343,015 株	2024年3月期3Q	1,358,725 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状況の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加や各種政策の効果もあり、緩やかな景気回復が続いております。

今後も、地政学的リスクやインフレによる景気減速リスクは高まっており、エネルギー価格や資源価格の高止まり、円安による諸物価の上昇など、依然として先行きが不透明な状況となっております。

当社グループの主力品種である18L缶の当第3四半期連結累計期間の売上高は前年対比で14.0%増加しております。また、美術缶につきましては、新規生産設備の稼働遅れなどがあり、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年対比で39.4%減少しております。

このような中、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、8,755百万円（前年同期比4.9%減）、営業損失は359百万円（前年同期は営業利益262百万円）、経常損失は301百万円（前年同期は経常利益313百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は827百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益238百万円）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

①金属缶製造販売事業

製品別売上高

(単位：百万円、%)

	前年同四半期		当第3四半期		前年同四半期比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
18L缶	5,878	64.6	6,700	77.6	822	14.0
美術缶	2,608	28.7	1,581	18.3	△1,027	△39.4
その他	605	6.7	351	4.1	△253	△42.0
計	9,092	100	8,633	100	△459	△5.0

金属缶製造販売事業の売上高は8,633百万円（前年同期比5.0%減）、営業損失は420百万円（前年同期は営業利益201百万円）となりました。

②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業の売上高は122百万円（前年同期比3.0%増）、営業利益は61百万円（前年同期比0.9%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は7,060百万円となり、前連結会計年度末に比べ604百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が649百万円増加し、受取手形及び売掛金が318百万円、電子記録債権が919百万円減少したことによるものであります。固定資産は6,727百万円となり、前連結会計年度末に比べ812百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が633百万円、無形固定資産が56百万円、投資その他の資産が122百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は13,787百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,416百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は5,692百万円となり、前連結会計年度末に比べ275百万円減少いたしました。これは主に電子記録債務733百万円増加し、支払手形及び買掛金が833百万円、未払法人税等が60百万円、賞与引当金が78百万円、設備関係支払手形が24百万円減少したことによるものであります。固定負債は2,988百万円となり、前連結会計年度末に比べ94百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が9百万円、退職給付に係る負債が31百万円増加し、繰延税金負債が135百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は8,680百万円となり、前連結会計年度末に比べ370百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は5,107百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,046百万円減少いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が80百万円減少し、親会社株主に帰属する四半期純損失827百万円及び剰余金の配当94百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は30.2%（前連結会計年度末は34.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2024年4月30日の決算短信で公表いたしました通期の業績予想及び2025年3月期の期末配当予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2025年1月31日)公表の「希望退職者募集に伴う特別損失発生の見込み並びに業績予想の修正に関するお知らせ」及び、「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	642,200	1,291,937
受取手形及び売掛金	2,415,088	2,096,167
電子記録債権	3,009,624	2,089,653
商品及び製品	181,484	128,520
仕掛品	155,277	161,469
原材料及び貯蔵品	1,199,525	1,120,631
その他	68,210	175,406
貸倒引当金	△6,320	△3,348
流動資産合計	7,665,091	7,060,438
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,569,657	7,598,483
減価償却累計額	△5,612,543	△5,723,207
減損損失累計額	—	△377
建物及び構築物(純額)	1,957,113	1,874,898
機械及び装置	8,218,958	8,370,303
減価償却累計額	△7,360,805	△7,471,288
減損損失累計額	△1,164	△540,943
機械及び装置(純額)	856,987	358,072
車両運搬具	32,203	29,353
減価償却累計額	△29,366	△26,236
減損損失累計額	—	△1,916
車両運搬具(純額)	2,836	1,200
工具、器具及び備品	666,305	680,936
減価償却累計額	△618,163	△629,965
減損損失累計額	—	△23,142
工具、器具及び備品(純額)	48,142	27,827
土地	972,170	972,170
リース資産	17,446	17,446
減価償却累計額	△13,666	△16,283
リース資産(純額)	3,780	1,163
建設仮勘定	727,701	699,948
有形固定資産合計	4,568,732	3,935,280
無形固定資産		
ソフトウェア	211,502	147,767
ソフトウェア仮勘定	—	8,000
リース資産	902	277
その他	2,050	2,040
無形固定資産合計	214,455	158,085
投資その他の資産		
投資有価証券	2,717,886	2,605,086
その他	38,584	29,088
投資その他の資産合計	2,756,470	2,634,174
固定資産合計	7,539,659	6,727,540
資産合計	15,204,750	13,787,978

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,158,504	3,324,744
電子記録債務	—	733,067
短期借入金	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	874,667	909,857
リース債務	4,754	1,584
未払法人税等	60,053	—
未払事業所税	21,228	14,374
賞与引当金	110,874	32,367
設備関係支払手形	24,525	—
設備関係電子記録債務	—	3,388
損害賠償引当金	2,331	—
その他	310,838	272,910
流動負債合計	5,967,778	5,692,295
固定負債		
長期借入金	1,950,027	1,959,541
リース債務	396	—
繰延税金負債	803,860	668,224
退職給付に係る負債	267,024	298,999
資産除去債務	18,170	18,170
その他	43,564	43,564
固定負債合計	3,083,044	2,988,501
負債合計	9,050,822	8,680,796
純資産の部		
株主資本		
資本金	738,599	738,599
資本剰余金	245,373	245,373
利益剰余金	2,676,752	1,751,583
自己株式	△47,994	△79,272
株主資本合計	3,612,730	2,656,283
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,585,992	1,505,798
その他の包括利益累計額合計	1,585,992	1,505,798
新株予約権	30,155	22,270
非支配株主持分	925,049	922,829
純資産合計	6,153,927	5,107,182
負債純資産合計	15,204,750	13,787,978

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	9,211,502	8,755,965
売上原価	7,889,479	8,060,517
売上総利益	1,322,023	695,448
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	272,333	248,222
役員報酬	71,796	57,598
株式報酬費用	7,847	7,807
賞与引当金繰入額	12,553	7,839
退職給付費用	13,204	18,242
運賃及び荷造費	367,844	422,840
支払手数料	85,679	75,775
減価償却費	72,594	81,757
その他	156,026	134,930
販売費及び一般管理費合計	1,059,880	1,055,013
営業利益又は営業損失(△)	262,143	△359,565
営業外収益		
受取配当金	45,139	56,287
業務受託手数料	7,782	7,782
貸倒引当金戻入額	5,323	—
雑収入	10,009	11,267
その他	7	25
営業外収益合計	68,263	75,362
営業外費用		
支払利息	11,547	16,615
貸倒損失	3,065	—
その他	2,356	570
営業外費用合計	16,969	17,186
経常利益又は経常損失(△)	313,437	△301,389
特別利益		
固定資産売却益	81	19
投資有価証券売却益	110,842	—
新株予約権戻入益	—	4,406
特別利益合計	110,924	4,426
特別損失		
固定資産除却損	2,431	1
減損損失	—	593,352
特別損失合計	2,431	593,353
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	421,931	△890,316
法人税等	132,073	△81,565
四半期純利益又は四半期純損失(△)	289,857	△808,750
非支配株主に帰属する四半期純利益	51,272	18,933
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	238,585	△827,684

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	289,857	△808,750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△73,345	△81,930
その他の包括利益合計	△73,345	△81,930
四半期包括利益	216,512	△890,680
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	163,811	△907,878
非支配株主に係る四半期包括利益	52,700	17,197

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額
	金属缶製造販売事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
18L缶	5,878,654	—	5,878,654	—	5,878,654
美術缶	2,608,881	—	2,608,881	—	2,608,881
その他	605,031	—	605,031	—	605,031
顧客との契約から生じる収益	9,092,566	—	9,092,566	—	9,092,566
その他の収益	—	118,936	118,936	—	118,936
外部顧客への売上高	9,092,566	118,936	9,211,502	—	9,211,502
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,092,566	118,936	9,211,502	—	9,211,502
セグメント利益	201,294	60,849	262,143	—	262,143

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

また、「その他の収益」は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入です。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額
	金属缶製造販売事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
18L缶	6,700,870	—	6,700,870	—	6,700,870
美術缶	1,581,455	—	1,581,455	—	1,581,455
その他	351,182	—	351,182	—	351,182
顧客との契約から生じる収益	8,633,508	—	8,633,508	—	8,633,508
その他の収益	—	122,456	122,456	—	122,456
外部顧客への売上高	8,633,508	122,456	8,755,965	—	8,755,965
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,633,508	122,456	8,755,965	—	8,755,965
セグメント利益又は損失(△)	△420,977	61,411	△359,565	—	△359,565

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

また、「その他の収益」は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入です。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「金属缶製造販売事業」において、収益性の低下に伴う減損損失を593,352千円計上しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、減損損失の計上等により利益剰余金が減少いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金が925百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金が1,751百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	341,290千円	332,607千円